

# 神戸市PRTR集計結果

## 2023年度届出分(2022年度把握分)

### 1. 届出事業所数

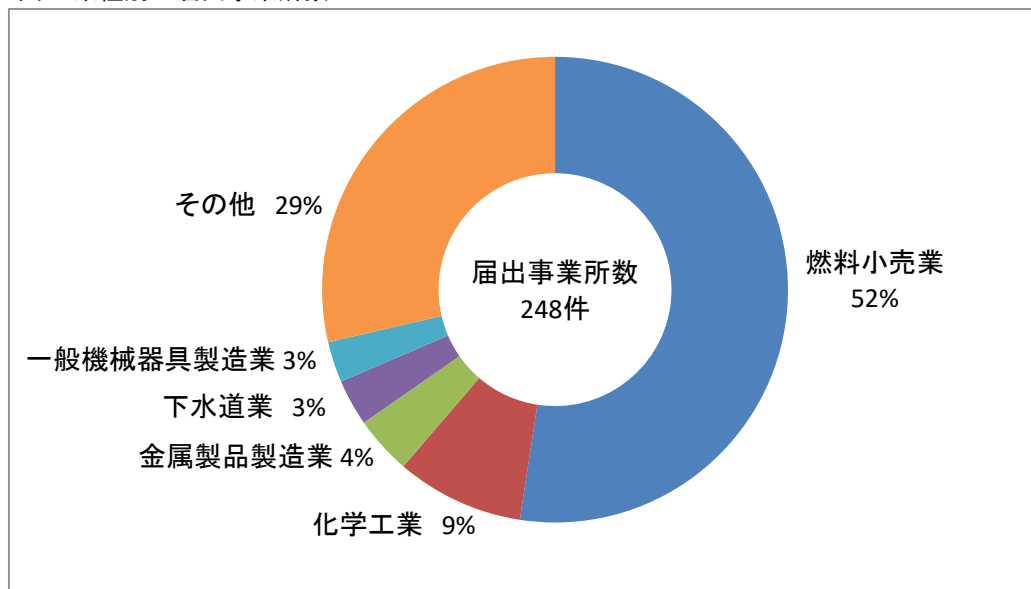
届出事業所数は、表1、図1のとおりです。  
業種別では、燃料小売業が最も多く、続く化学工業、金属製品製造業、下水道業、一般機械器具製造業とあわせた上位5業種で全届出件数の約71%を占めています。

表1 業種別の届出事業所数

業種	主な業態	神戸市	兵庫県	全国
燃料小売業	ガソリンスタンド	130 (134)	515 (530)	14,128 (14,552)
化学工業	塗料、石鹼、繊維、樹脂、化粧品製造業	22 (22)	146 (151)	1,990 (2,003)
金属製品製造業	鑄造、板金、サッシ、建材製造業	10 (11)	101 (102)	1,776 (1,764)
下水道業	公共下水処理場	8 (8)	135 (135)	1,991 (2,010)
一般機械器具製造業	建設機械、設備機器、配管、ロボット製造業	7 (8)	49 (51)	762 (764)
その他	食品製造業、洗濯業、廃棄物処理業など	71 (74)	459 (470)	11,562 (11,636)
合計		248 (257)	1,405 (1,439)	32,209 (32,729)

※括弧内は前年度実績

図1 業種別の届出事業所数



## 2. 届出排出量・移動量

### (1) 排出先・移動先別

排出先・移動先別の届出排出量・移動量は表2のとおりです。事業場外へ廃棄物として移動している量が最も多く、続く大気への排出量とあわせると総排出量・移動量の約95%を占めています。なお、土壌への排出及び埋立処分はありません。

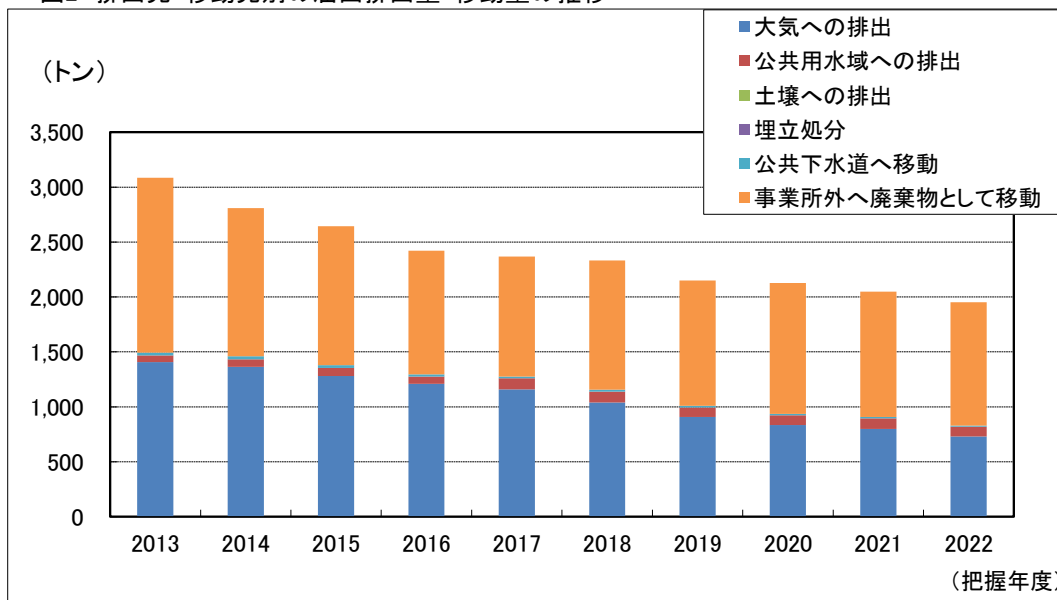
また、排出量・移動量の推移は図2のとおりです。過去10年間で大気への排出量は約48%減少、事業所外へ廃棄物としての移動量は約29%減少しています。

表2 排出先・移動先別の届出排出量・移動量(トン)

区分	排出先・移動先	神戸市	兵庫県	全国
排出量	大気への排出	729 (800)	4,484 (4,786)	110,995 (113,346)
	公共用水域への排出	88 (96)	341 (365)	6,256 (6,784)
	土壌への排出	0 (0)	0 (0)	2 (1)
	埋立処分	0 (0)	1 (1)	5,061 (4,964)
	総排出量	818 (896)	4,826 (5,152)	122,313 (125,095)
移動量	公共下水道へ移動	11 (13)	21 (22)	787 (931)
	事業所外へ廃棄物として移動	1,124 (1,140)	14,510 (15,439)	246,295 (257,633)
	総移動量	1,135 (1,153)	14,530 (15,461)	247,081 (258,565)
総排出・移動量		1,953 (2,049)	19,356 (20,613)	369,395 (383,660)

※括弧内は前年度実績

図2 排出先・移動先別の届出排出量・移動量の推移



## (2)業種別

業種別の届出排出量・移動量は表3、図3、図4のとおりです。燃料小売業は、全届出件数の約52%を占めていますが、排出量・移動量は全体の約1%です。

一方、プラスチック製品製造業、化学工業、一般機械器具製造業、食料品製造業、の鉄道車両・同部分品製造業の上位5業種の届出件数の合計は、全体届出件数の17%にすぎませんが、排出量・移動量の合計は全体の77%を占めています。

表3 業種別の届出排出量・移動量

業種名	排出量・移動量（トン）			届出件数
		排出量	移動量	
化学工業	531 (491)	66 (53)	465 (438)	22 (22)
プラスチック製品製造業	517 (530)	52 (48)	465 (482)	6 (5)
食料品製造業	163 (163)	162 (162)	1 (1)	5 (5)
鉄道車両・同部分品製造業	157 (158)	84 (98)	73 (59)	3 (3)
一般機械器具製造業	147 (177)	102 (119)	45 (58)	7 (8)
その他	441 (531)	352 (416)	88 (115)	205 (214)
合計	1,953 (2,049)	818 (896)	1,135 (1,153)	248 (257)

※括弧内は前年度実績

図3 業種別の届出排出量

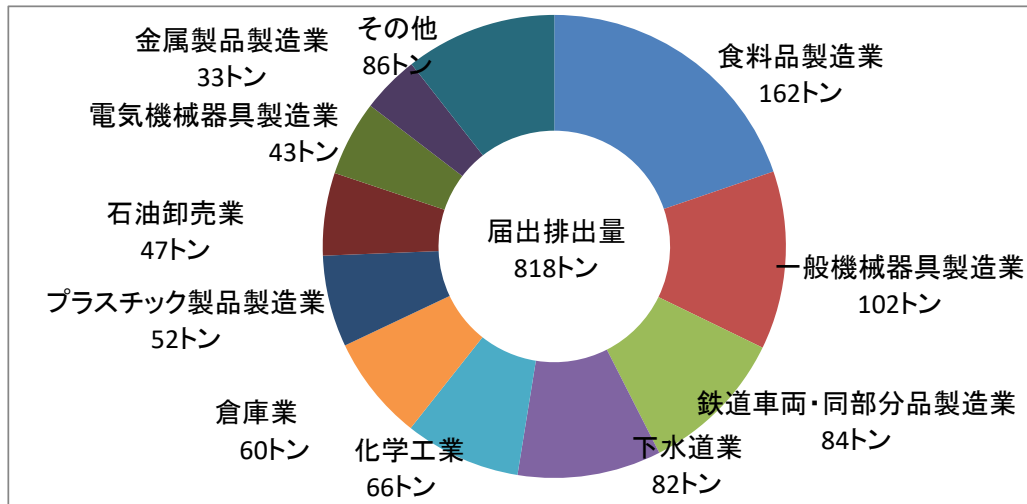
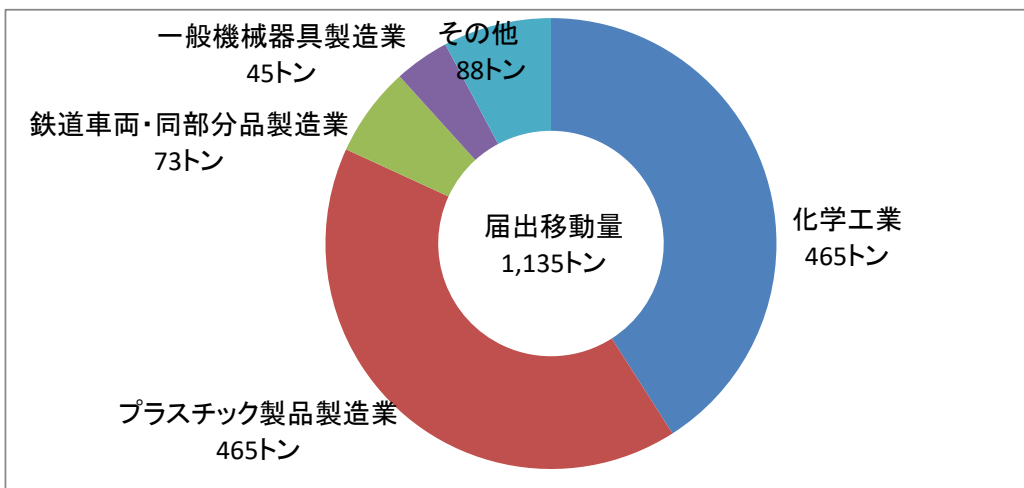


図4 業種別の届出移動量



### (3)物質別

物質別の届出排出量・移動量は表4のとおりです。届出排出量・移動量の合計が最も多いのはジクロロメタンであり、全体の約32%を占めています。続くトルエン、ノルマルーヘキサン、キシレン、エチルベンゼンとあわせた上位5物質で全届出排出量・移動量の約77%を占めています。

物質別の届出排出量・移動量の推移は図5のとおりです。主要な物質の排出量・移動量が全体的に減少しています。物質別の届出排出量・移動量の詳細は図6のとおりです。

表4 物質別の届出排出量・移動量(トン)

化学物質名	排出量・移動量	
	排出量	移動量
ジクロロメタン	617 (674)	548 (577)
トルエン	365 (389)	216 (220)
ノルマルーヘキサン	241 (235)	35 (30)
キシレン	189 (194)	58 (57)
エチルベンゼン	101 (96)	24 (23)
その他の物質	441 (463)	254 (246)
合計	1,953 (2,049)	1,135 (1,153)

※括弧内は前年度実績

図5 物質別の届出排出量・移動量の推移

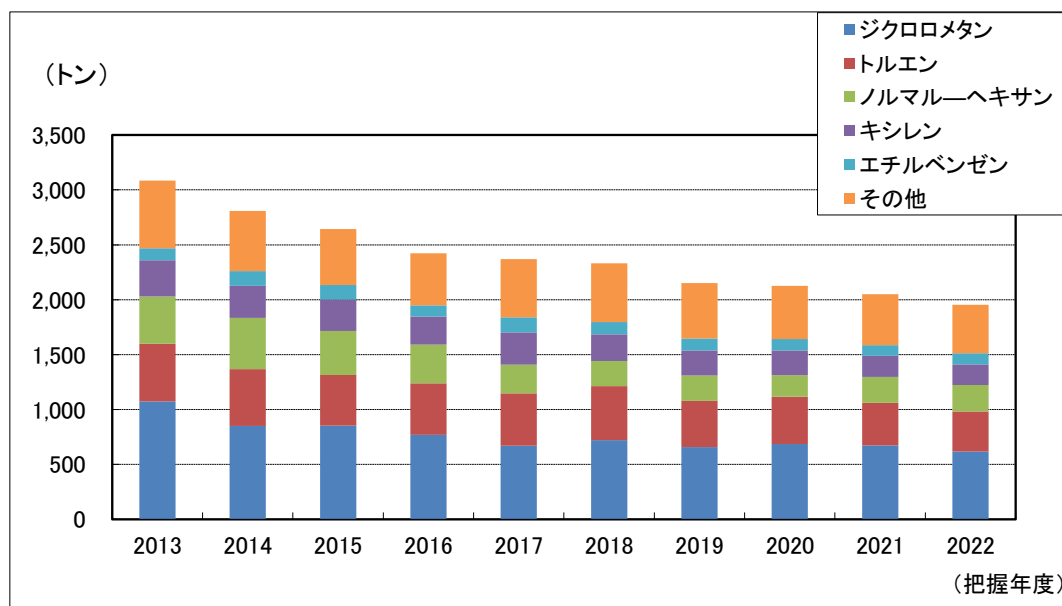
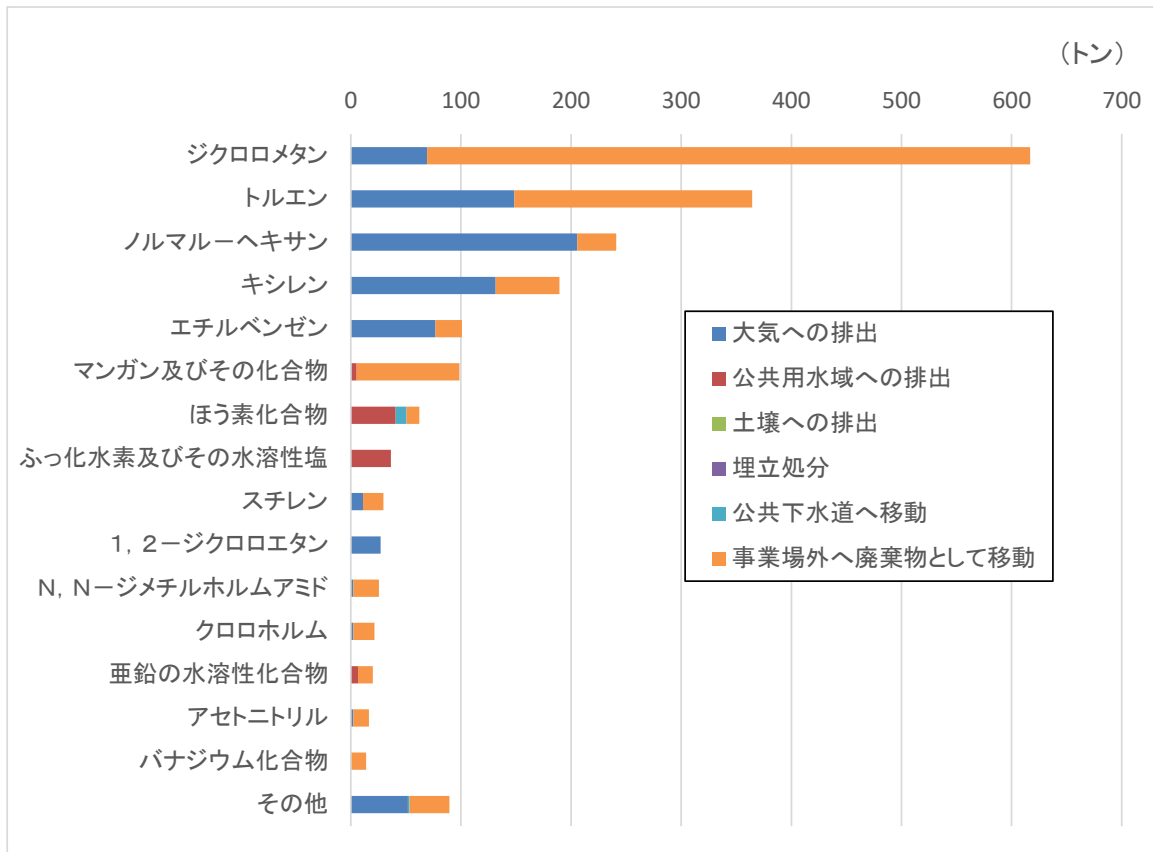


図6 物質別の届出排出量・移動量の詳細



☆化学物質の説明(排出量・移動量上位5物質)

1. ジクロロメタン( $\text{CH}_2\text{Cl}_2$ )

無色透明の揮発性液体で難燃性、甘い芳香臭のある有機化合物。別名塩化メチレン。  
ペイント剥離剤、洗浄剤、冷媒、発泡助剤、エアゾール噴射剤、インキ用有機溶剤等の用途がある。  
主に化学工業、輸送用機械器具製造業、金属製品製造業、プラスチック製品製造業等で使用される。

2. トルエン( $\text{C}_6\text{H}_5\text{CH}_3$ )

無色透明の揮発性液体で引火性が高く、刺激的なシンナー臭のある芳香族化合物。  
染料、香料、火薬、有機顔料、甘味料、漂白剤、合成繊維、塗料・インキ用有機溶剤等の用途がある。  
主に化学工業、プラスチック製品製造業、ゴム製品製造業、パルプ・紙加工品製造業等で使用される。

3. ノルマルーヘキサン( $\text{CH}_3(\text{CH}_2)_4\text{CH}_3$ )

無色透明の揮発性液体で引火性が高く、灯油のような弱い臭気のある有機化合物。  
食用油脂抽出剤、洗浄剤、接着剤、希釈剤、塗料・インキ用有機溶剤等の用途がある。  
主に化学工業、倉庫業、医薬品製造業、輸送用機械器具製造業等で使用される。

4. キシレン( $\text{C}_6\text{H}_4(\text{CH}_3)_2$ )

無色透明の揮発性液体で引火性が高く、ガソリンのような臭気のある芳香族化合物。  
3種類の異性体ごとに原料に使われる他、混合キシレンとして広範囲で溶剤の用途がある。  
主に化学工業、下水道業、金属製品製造業、繊維工業、石油製品・石炭製品製造業等で使用される。

5. エチルベンゼン( $\text{C}_6\text{H}_5\text{CH}_2\text{CH}_3$ )

無色透明な揮発性液体で引火性が高く、甘い臭気のある芳香族化合物。  
スチレンの原料として使われているほか、油性塗料、接着剤、インキなどの溶剤の用途がある。  
主に船舶製造・修理業、輸送用機械器具製造業、金属製品製造業等で使用される。